

高知県感染症発生動向調査（週報）

2017年 第19週（5月8日～5月14日）

★お知らせ

○咽頭結膜熱（プール熱）に気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数は第18週の0.67から第19週では0.87と増加しています。中央東で急増、高知市で増加し、高知市、幡多では注意報値を超えています。

定点医療機関からのホット情報ではアデノウイルス感染症として13例の報告があるなど、アデノウイルスを原因とする感染症の報告が増加しており注意が必要です。

咽頭結膜熱は、アデノウイルス感染による、発熱（38～39度）、のどの痛み、結膜炎を主症状とする小児に多い疾患で、例年5月中旬から下旬頃にかけて患者数が増加し始め、7月下旬から8月上旬をピークとする流行が見られる夏期の疾患で、プールを介して流行することが多いことから、「プール熱」とも呼ばれています。

感染経路は通常、飛まつ感染または手指を介した接触感染ですが、プールでは眼の結膜からの感染も考えられています。以下のことに気を付け、感染予防に努めましょう。

- 1) 流行時には流水と石けんによる手洗い、うがいを励行しましょう。
- 2) 感染者との密接な接触は避けましょう。
- 3) タオル等は別のものを使いましょう。
- 4) プールからあがった時はシャワーをよく浴びましょう。

○感染性胃腸炎に気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数は第18週の2.37から第19週では4.10と増加しています。県全域から報告があり、幡多、須崎で急増、安芸、高知市、中央東、中央西で増加しています。

定点医療機関からのホット情報ではロタウイルスが4例報告されています。また、カンピロバクター属菌や病原性大腸菌など細菌を原因とする胃腸炎5例の報告や胃腸炎の増加が報告されています。

学校等欠席者・感染症情報システム※でも20例の報告があることから、引き続き注意が必要です。

細菌による感染性胃腸炎のほとんどの場合、患者との接触（便など）や汚染された水、食品によって経口的に感染します。これら細菌による感染性胃腸炎の予防対策としては、食中毒の一般的な予防方法（①つけない（洗う・分ける） ②増やさない（低温保存・早めに食べる） ③やっつける（加熱処理））を励行しましょう。

また、ロタウイルスによる感染症の予防対策には予防接種があり、乳幼児を中心に受けることができますので、かかりつけの医療機関にご相談ください（任意接種）。

○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎に気を付けて！

定点医療機関からの報告数は第18週の1.17から第19週では1.97と増加しています。県全域から報告があり、須崎、中央西で急増、高知市、幡多、中央東では増加しています。

学校等欠席者・感染症情報システム※でも20例の報告があることから、引き続き注意が必要です。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は患者の咳やくしゃみなどのしぶきに含まれる細菌を吸い込むことによる飛まつ感染、あるいは、細菌が付着した手で口や鼻に触れることによる接触感染が主な感染経路です。

乳幼児では咽頭炎、年長児や成人、特に妊婦では扁桃炎が現れ重症化することもあります。主症状は1週間以内に消失する予後良好の疾患ですが、まれに重症化し猩紅熱に移行する場合があります。合併症には肺炎、髄膜炎、肺血症などがありますので、うがい、手洗いなどの一般的な予防法を励行しましょう。

○インフルエンザに気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数は第18週の1.15から第19週は0.71と減少し、流行の目安である1.00を下回り非流行期となりました。

迅速検査ではインフルエンザA型が21.9%、B型78.1%とB型の割合が高くなっています。

全国でも定点医療機関当たりの報告数は第17週の3.13から第18週は2.03と減少しています。

国内のインフルエンザウイルスの検出状況は、直近の5週間（2017年第13～17週）ではAH3亜型の検出割合が最も多く47.7%、次いでB（ビクトリア系統）が32.3%、B（山形系統）17.6%、AH1pdm09が2.4%の順でした。

県内におけるインフルエンザの報告数はピーク時（第5週：50.60件/定点）の約1/71に減少し非流行期となりましたが、まだ患者報告は続いていますので外出後の手洗い等の感染予防を心がけましょう。症状がある方は咳エチケットを心がけ、早めに医療機関を受診しましょう。また、適度な湿度の保持、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取、人ごみを避けるなどの対策も感染予防には有効です。

※ 学校等欠席者・感染症情報システム：県内小中高等学校における疾病別患者数情報システム

☆山や草むらでの野外活動の際にはマダニに注意！

日本紅斑熱やSFTS（重症熱性血小板減少症候群）は比較的大型（吸血前で3～4mm）のマダニが媒介する感染症です。

キャンプ、ハイキング、登山、ゴルフ、農作業など、山や草むらで活動する機会が多くなる季節です。この時期、野山に生息するマダニに刺されることで感染症を起こすことがあります。

全てのマダニが病原体を持っているわけではありませんが、これらのマダニに咬まれないようにすることが感染の予防になります。（予防するためのワクチン等はありません。）

野山や畑、草むら等に出かける時には長袖・長ズボンを着用し、シャツの裾はズボンの中に入れ、ズボンの裾は靴下や長靴の中に入れる等、肌の露出を少なくし、マダニ用の忌避剤を使用する等して、効果的な対策を自ら取ることが大切です。

発熱等の症状が出たとき

野山に入ってからしばらくして（数日～2週間程度）発熱等の症状が出た場合、医療機関を受診して下さい。また受診の際、発症前に野山に立ち入ったこと（ダニに咬まれたこと）を申し出て下さい。

●高知県衛生研究所 ダニが媒介する感染症

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/2015111600016.html>

●高知県衛生研究所 マダニによる感染症の注意喚起パンフレットを作成しました。

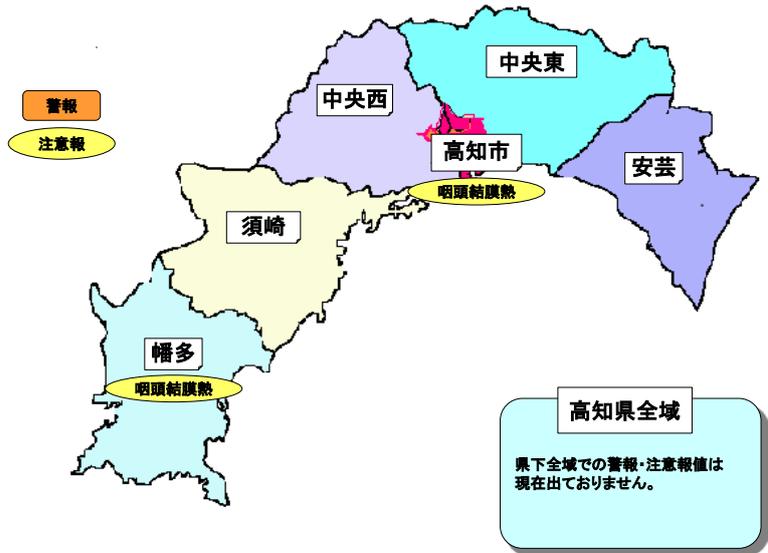
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/2016061300063.html>

★県内での感染症発生状況

定点把握感染症（上位疾患） ：急増 ：増加 ：横ばい ：減少 ：急減
19週（5月8日～5月14日）

疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
感染性胃腸炎		4. 1 0	幡多、須崎で急増、県全域、安芸、高知市、中央東、中央西で増加しています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1. 9 7	須崎、中央西で急増、高知市、幡多、中央東で増加しています。
咽頭結膜熱		0. 8 7	中央東で急増、高知市で増加し、高知市、幡多では注意報値を超えています。
インフルエンザ		0. 7 1	中央西、幡多、安芸で急減、高知市、中央東で減少しています。
水痘		0. 6 7	中央東で急増、高知市で増加していますが、中央西、須崎、幡多で急減しています。水痘ワクチンが定期接種となっています。対象者はかかりつけ医にご相談下さい。

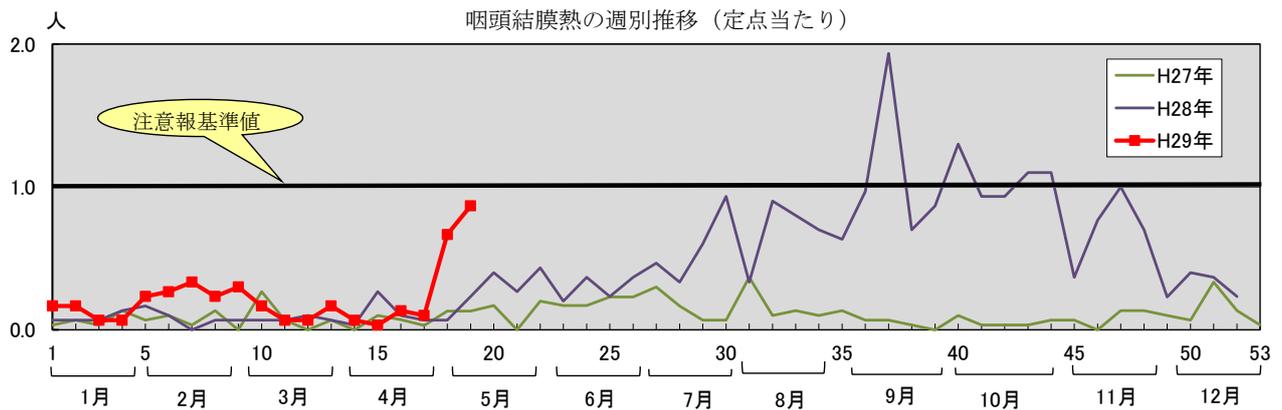
★地域別感染症発生状況



★気を付けて！

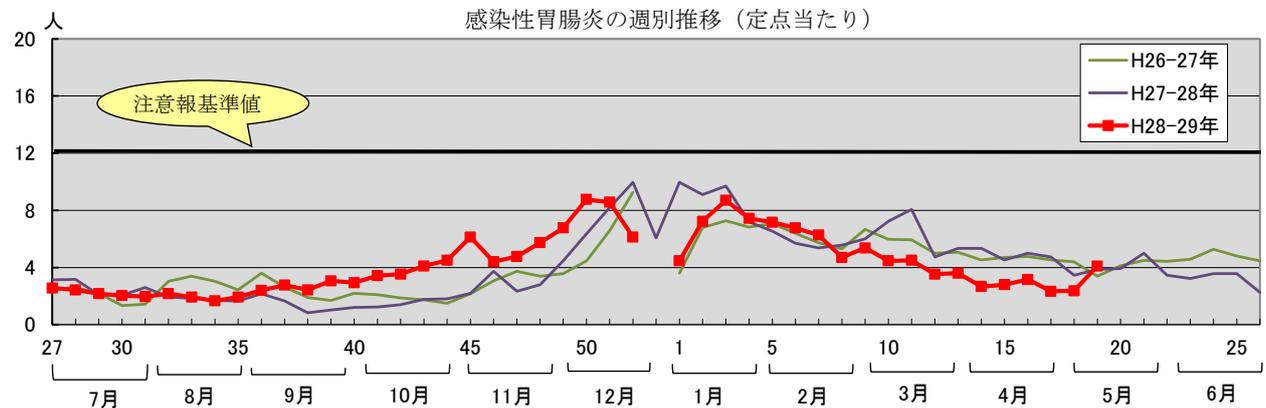
○咽頭結膜熱（プール熱） 第19週：0.87（注意報値：1.00 警報値：3.00）

定点医療機関からの報告数は定点当たり 0.87（前週：0.67）と増加しています。中央東 0.29（前週：0.00）で急増、高知市 1.73（前週：1.09）で増加し、高知市、幡多 1.00（前週：1.40）では注意報値を超えています。



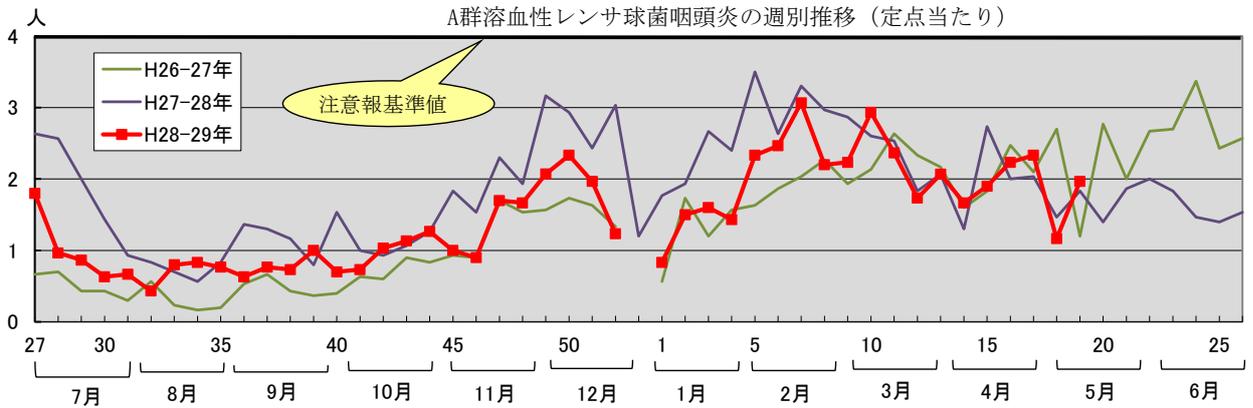
○感染性胃腸炎 第19週：4.10（注意報値：12.00 警報値：20.00）

定点医療機関からの報告数は定点当たり 4.10（前週：2.37）と増加しています。幡多 2.80（前週：0.40）須崎 1.00（前週：0.00）で急増、安芸 5.50（前週：3.00）高知市 5.18（前週：3.00）中央東 4.86（前週：3.71）中央西 1.67（前週：1.33）増加しています。



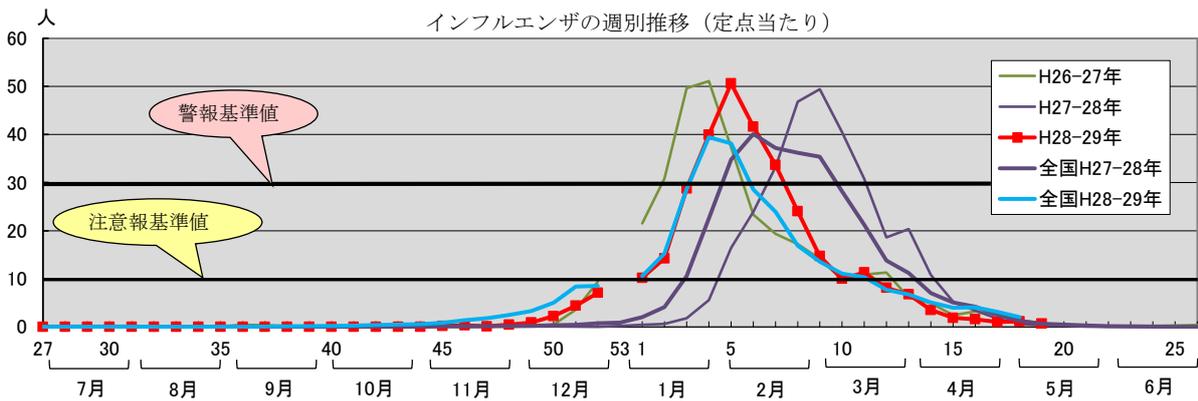
○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 第19週：1.97 注意報値：4.00 警報値：8.00

定点医療機関からの報告数は定点当たり 1.97 (前週：1.17) と減少しています。須崎 2.00 (前週：1.00) 中央西 1.67 (前週：0.33) で急増、高知市 2.73 (前週：1.55) 幡多 2.00 (前週：1.40) 中央東 1.29 (前週：0.86) で増加しています。



○インフルエンザ 第19週：0.71 (注意報値：10.00 警報値：30.00)

定点医療機関からの報告数は定点当たり 0.71 (前週：1.15) と減少しています。中央西 1.00 (前週：2.00) 幡多 0.75 (前週：1.75) 安芸 0.25 (前週：0.5) で急減し、中央東 0.64 (前週：1.00) 高知市 0.75 (前週：0.94) で減少しています。



※グラフの途切れについて
 H27-H28 年は第 53 週までであるため、グラフ横軸に第 53 週を挿入しています。
 そのため、H26-H27 年と H28-H29 のグラフ第 52 週～第 1 週間に途切れが生じています。

★病原体検出情報

第19週に検出

受付週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
19	インフルエンザ	38℃, 咳, 痰	28	男	須崎	Influenza virus A H3 NT
19	インフルエンザ	39℃, 咳, 痰, 上気道炎	9	女	高知市	Influenza virus B/Victoria
19	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	38℃	10	女	須崎	Streptococcus pyogenes Untypable

★全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内容	保健所
5類	梅毒	1	7	20歳代 男	高知市
		1		20歳代 男	中央東
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	5	80歳代 女	須崎
		1		80歳代 男	高知市

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情報
中央東	野市中央病院小児科	ノロウイルス腸炎 1 例 (3 歳女)
	早明浦病院小児科	溶連菌感染症 2 例 (2 歳女：家族内感染 6 歳女：再発例) 土佐町で溶連菌感染症多発 水痘 2 例 (7 歳男、8 歳女：家族内感染)
	高知大学医学部附属病院小児科	ヒトメタニューモニア気管支炎 1 例 (1 歳男)
	おひさまこどもクリニック	週の後半になり胃腸炎急増
高知市	けら小児科・アレルギー科	アデノウイルス扁桃炎 8 例 (0 歳男、1 歳 2 人男、2 歳男、 0 歳女 2 人、1 歳 2 人女) マイコプラズマ肺炎 1 例 (11 歳男) ロタウイルス腸炎 1 例 (3 歳男) 病原性大腸菌 O-8 腸炎 1 例 (11 歳男) 病原性大腸菌 O-18 腸炎 1 例 (33 歳男) 病原性大腸菌 O-153 腸炎 1 例 (6 歳女) カンピロバクター＋病原性大腸菌 O-1 腸炎 1 例 (8 歳男) カンピロバクター＋病原性大腸菌 O-114 腸炎 1 例 (15 歳男)
	高知医療センター小児科	インフルエンザ検出無し アデノウイルス 2 例 (7 ヶ月女、1 歳女)
	福井小児科・内科・循環器科	伝染性紅斑 3 例 (3 歳女、4 歳女、10 歳男) インフルエンザ B 型 1 例 溶連菌感染症 7 例 水痘 2 例 (内 5 歳女はワクチン 1 回済み) 胃腸炎が多くなっている。
	細木病院小児科	ロタウイルス 3 例 (1 歳男女、2 歳女)
中央西	くぼたこどもクリニック	アデノウイルス感染症 1 例 (11 ヶ月男：いの町)
	日高クリニック	マイコプラズマ肺炎 2 例 (6 歳男女) マイコプラズマ気管支炎 1 例 (49 歳男) アデノウイルス扁桃炎 1 例 (10 ヶ月女)
須崎	もりはた小児科	インフルエンザ 3 例 (A 型：2 例、B 型：1 例) カポジ様水痘疹 1 例 (2 歳男：水痘ワクチン 2 回済み)
幡多	幡多けんみん病院小児科	hMPV 1 例 (3 ヶ月女)
	さたけ小児科	アデノウイルス 1 例 (1 歳男) インフルエンザ B 型 3 例

★全国情報

第 16 号 (4 月 17 日～4 月 23 日)

1 類感染症：報告なし

2 類感染症：結核 349 例

3 類感染症：細菌性赤痢 2 例、腸管出血性大腸菌感染症 21 例、腸チフス 3 例

4 類感染症：E 型肝炎 4 例、A 型肝炎 10 例、つつが虫病 1 例、レジオネラ症 18 例

5 類感染症：アメーバ赤痢 11 例、ウイルス性肝炎 2 例、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 16 例
急性脳炎 10 例、クロイツフェルト・ヤコブ病 3 例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 7 例
後天性免疫不全症候群 12 例、侵襲性インフルエンザ菌感染症 2 例、
侵襲性髄膜炎菌感染症 1 例、侵襲性肺炎球菌感染症 48 例、水痘 (入院例に限る) 6 例、
梅毒 60 例、播種性クリプトコックス症 2 例、破傷風 1 例、
バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1 例、風しん 4 例、麻しん 7 例
薬剤耐性アシネトバクター感染症 2 例

報告遅れ：E 型肝炎 4 例、レジオネラ症 2 例、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 15 例、
急性脳炎 2 例、クリプトスポリジウム症 1 例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例、
梅毒 39 例、播種性クリプトコックス症 2 例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1 例
風しん 2 例、麻しん 2 例

高知県感染症情報(59定点医療機関)

第19週 平成29年5月8日(月)～平成29年5月14日(日)

高知県衛生研究所

定点名	疾病名	保健所	第19週							計	前週	全国(18週)	高知県(19週未累計) H29/1/2～H29/5/14	全国(18週未累計) H29/1/2～H29/5/7
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多						
インフルエンザ*	インフルエンザ		1	7	12	5	3	6	34 (0.71)	55 (1.15)	10,001 (2.03)	14,585 (303.85)	1,336,362 (269.65)	
小児科	咽頭結膜熱			2	19			5	26 (0.87)	20 (0.67)	1,368 (0.43)	125 (4.17)	20,117 (6.36)	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1	9	30	5	4	10	59 (1.97)	35 (1.17)	6,338 (2.01)	1,141 (38.03)	124,310 (39.31)	
	感染性胃腸炎		11	34	57	5	2	14	123 (4.10)	71 (2.37)	16,215 (5.15)	2,749 (91.63)	329,156 (104.10)	
	水痘		1	9	10				20 (0.67)	17 (0.57)	934 (0.30)	236 (7.87)	19,935 (6.30)	
	手足口病				3				3 (0.10)	1 (0.03)	1,388 (0.44)	20 (0.67)	11,016 (3.48)	
	伝染性紅斑				3				3 (0.10)	5 (0.17)	194 (0.06)	71 (2.37)	4,417 (1.40)	
	突発性発疹			3	9	1	2	1	16 (0.53)	12 (0.40)	1,285 (0.41)	189 (6.30)	23,103 (7.31)	
	百日咳								()	()	14 ()	14 (0.47)	418 (0.13)	
	ヘルパンギーナ								()	1 (0.03)	200 (0.06)	4 (0.13)	1,774 (0.56)	
	流行性耳下腺炎			1	2				3 (0.10)	4 (0.13)	1,371 (0.44)	125 (4.17)	34,633 (10.95)	
	RSウイルス感染症				4			1	5 (0.17)	3 (0.10)	592 (0.19)	220 (7.33)	15,504 (4.90)	
	眼科	急性出血性結膜炎								()	()	7 (0.01)	()	139 (0.20)
流行性角結膜炎				1					1 (0.33)	1 (0.33)	391 (0.57)	8 (2.67)	6,332 (9.14)	
基幹	細菌性髄膜炎								()	()	4 (0.01)	1 (0.13)	174 (0.36)	
	無菌性髄膜炎								()	()	13 (0.03)	3 (0.38)	271 (0.57)	
	マイコプラズマ肺炎			1					1 (0.13)	3 (0.38)	100 (0.21)	55 (6.88)	3,271 (6.86)	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)								()	()	2 ()	6 (0.75)	100 (0.21)	
	感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)			3			1		4 (0.50)	3 (0.38)	299 (0.63)	29 (3.63)	3,470 (7.27)	
計(小児科定点当たり人数)		14 (6.75)	65 (8.94)	154 (13.20)	16 (4.67)	11 (4.75)	38 (6.95)	298 (9.32)			40,716	19,581 (466.99)	1,934,502	
前週(小児科定点当たり人数)		11 (5.00)	52 (6.84)	105 (8.58)	21 (5.66)	9 (3.75)	33 (5.35)		231 (6.79)					

注 ()は定点当たり人数。

高知県感染症情報(59定点医療機関) 定点当たり人数

定点名	疾病名	保健所	第19週							計	前週	全国(18週)	高知県(19週未累計) H29/1/2～H29/5/14	全国(18週未累計) H29/1/2～H29/5/7
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多						
インフルエンザ*	インフルエンザ		0.25	0.64	0.75	1.00	0.75	0.75	0.71	1.15	2.03	303.85	269.65	
小児科	咽頭結膜熱			0.29	1.73			1.00	0.87	0.67	0.43	4.17	6.36	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.50	1.29	2.73	1.67	2.00	2.00	1.97	1.17	2.01	38.03	39.31	
	感染性胃腸炎		5.50	4.86	5.18	1.67	1.00	2.80	4.10	2.37	5.15	91.63	104.10	
	水痘		0.50	1.29	0.91				0.67	0.57	0.30	7.87	6.30	
	手足口病				0.27				0.10	0.03	0.44	0.67	3.48	
	伝染性紅斑				0.27				0.10	0.17	0.06	2.37	1.40	
	突発性発疹			0.43	0.82	0.33	1.00	0.20	0.53	0.40	0.41	6.30	7.31	
	百日咳								()	()	()	0.47	0.13	
	ヘルパンギーナ								()	0.03	0.06	0.13	0.56	
	流行性耳下腺炎			0.14	0.18				0.10	0.13	0.44	4.17	10.95	
	RSウイルス感染症				0.36			0.20	0.17	0.10	0.19	7.33	4.90	
	眼科	急性出血性結膜炎								()	()	0.01	()	0.20
流行性角結膜炎				1.00					0.33	0.33	0.57	2.67	9.14	
基幹	細菌性髄膜炎								()	()	0.01	0.13	0.36	
	無菌性髄膜炎								()	()	0.03	0.38	0.57	
	マイコプラズマ肺炎			0.20					0.13	0.38	0.21	6.88	6.86	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)								()	()	()	0.75	0.21	
	感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)				0.60			1.00	0.50	0.38	0.63	3.63	7.27	
計(小児科定点当たり人数)		6.75	8.94	13.20	4.67	4.75	6.95	9.32			466.99			
前週(小児科定点当たり人数)		5.00	6.84	8.58	5.66	3.75	5.35		6.79					

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生研究所）
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎1階）
TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869